

定期報告（建築設備） オンライン報告 入力マニュアル

令和7年9月



おかげさまで
50周年を迎えました。

(公財)兵庫県住宅建築総合センター

オンライン報告入力画面

https://www.hyogo-jkc.or.jp/teiki-hokoku_online.html

特定行政庁・報告別に入力画面にお進みください

**入力画面の画像はシステム改良中のものであり、
実際の表示とは異なる場合があります。
予めご了承くださいますようお願い申し上げます。**

兵庫県	コード番号が001～012で始まる建築物	建築設備	防火設備	特定建築物
尼崎市	コード番号が200で始まる建築物	建築設備	防火設備	
姫路市	コード番号が300で始まる建築物	建築設備	防火設備	
西宮市	コード番号が400で始まる建築物	建築設備	防火設備	
伊丹市	コード番号が500で始まる建築物	建築設備	防火設備	
明石市	コード番号が600で始まる建築物	建築設備	防火設備	
加古川市	コード番号が700で始まる建築物	建築設備	防火設備	
宝塚市	コード番号が800で始まる建築物	建築設備	防火設備	
川西市	コード番号が 900で始まる建築物	建築設備	防火設備	
三田市	コード番号が910で始まる建築物	建築設備	防火設備	
芦屋市	コード番号が920で始まる建築物	建築設備	防火設備	
高砂市	コード番号が 930で始まる建築物	建築設備	防火設備	

定期報告(建築設備)のオンライン報告システムについて

建築設備オンライン報告システムについては、サイボウズ社のキントーン等により作成しています。

システムの機能上、本オンライン報告は下記の4つのアプリ(①～④)により構成しており、入力・補正等について一部制限がございます。

今後、改善等に努めますが、下記の制限をご理解の上、入力していただきますようお願いいたします。

オンライン報告アプリの構成

(各アプリ入力事項)

① 定期検査報告書 (第1面～第3面)

【第一面】

- ・ 報告者/コード番号/代表検査者
- ・ 所有者/管理者/報告対象建築物
- ・ 指摘の有無とその概要

【第二面】

- ・ 建築物の概要
- ・ 確認検査済証交付年月日等
- ・ 検査日等
- ・ 換気設備(検査者・検査の概要/不具合)
- ・ 排煙設備(")
- ・ 非常用の照明装置(")

【第三面】(不具合の状況)

【各種添付】

- ・ 検査結果図/その他の添付図書
- ・ 関係写真

報告の連絡者になります

副本交付時の帳票作成の為、この場所での入力をお願いします

② 検査結果表 (換気設備)

③ 検査結果表 (排煙設備)

④ 検査結果表 (非常用の照明装置)

【検査実施対象】

- ・ コード番号(固有番号のみ)
- ・ 検査者
- ・ 検査結果表
- ・ 特記事項
- ・ 各種添付

アプリを連携させるため必要となります

□ 仮報告の場合は

建築防災センターにおいて4つのアプリ連結する必要があるため、センターでの作業後メールが届いたのち、内容の修正が可能になります。

定期報告（建築設備）のオンライン報告の入力方法については下記のとおりです。内容についてご質問等がございましたら、建築防災センター078-252-3983へご連絡ください。

建築基準法に基づく定期報告（建築設備）

兵庫県が特定行政庁の最上部の表示

① 注意事項 オンライン報告に当た るの注意事項を確認 してください。	② 第1面 定期検査報告書の第1 面の情報を入力して ください。	③ 第2面 定期検査報告書の第2 面の情報を入力して ください。	④ 第3面 定期検査報告書の第3 面の情報を入力して ください。	⑤ 添付書類 検査結果図等を添付 してください。	⑥ 報告前チェック 仮報告又は本報告を選 択してください。	⑦ 支援サービス料 支援サービス料に係る振込 名義等について入力して ください。
--	---	---	---	--------------------------------	-------------------------------------	---

1 注意事項

- ・このフォームからオンライン報告できるのは、**兵庫県**に対する**建築設備**の定期報告です。
- ・**電子メールアドレス**が**必須**となります。お持ちでない場合はオンライン報告はできません。
- ・この報告システムは、サイボウズ株式会社が提供するクラウドサービス「**kintone（キントーン）**」等を活用したものです。報告された情報は**クラウド上に保存**されます。
- ・利用規約を必ずお読みいただき、ご同意の上ご利用ください

2 防災センターからのお願い

- ・支援サービス料はあらかじめ下記の口座に銀行振込により納入し、振込済証の写しを、支援サービス料ページにある【**振込済証**】欄に添付してください。
- ・なお、支援サービス料はオンライン報告のみの金額を振込ください。
- ※オンライン報告を複数件まとめて振込される場合、**定期報告書リスト**も添付してください。
- ※紙面の報告書とまとめた振込みをされると入金の確認が判断できなくなる場合があります。

振込先：三井住友銀行 三宮支店
普通預金 3850200
公益財団法人 兵庫県住宅建築総合センター

☐ 以上の内容を確認・理解し、利用規約に同意した上でオンライン報告を行います。

注意事項等を確認し、ご了解の上チェックして次へ

→ 次へ

建築基準法に基づく定期報告（建築設備）

県以外の特定行政庁の最上部の表示例（以降、同じ）

① 注意事項 オンライン報告に当た るの注意事項を確認 してください。	② 第1面 定期検査報告書の第1 面の情報を入力して ください。
③ 第2面（共通事項） 定期検査報告書の第2 面の概要等について 入力してください。	④ 第2面（換気設備） 定期検査報告書の第2 面の換気設備に関す る内容を入力して ください。
⑤ 第2面（排煙設備） 定期検査報告書の第2 面の排煙設備に関す る内容を入力して ください。	⑦ 第3面 定期検査報告書の第3 面の情報を入力して ください。
⑥ 第2面（非常用の照明装置） 定期検査報告書の第2 面の非常用の照明装 置に関する内容を入 力してください。	⑧ 報告の種別 仮報告又は本報告を 選択してください。
⑧ 添付書類 検査結果図等を添付 してください。	⑩ 支援サービス料 支援サービス料に係 る振込名義等につ いて入力して ください。

- ① 注意事項
オンライン報告に当た
るの注意事項を確認
してください。
- ② 第1面
定期検査報告書の第1
面の情報を入力して
ください。
- ③ 第2面
定期検査報告書の第2
面の情報を入力して
ください。
- ④ 第3面
定期検査報告書の第3
面の情報を入力して
ください。
- ⑤ 添付書類
検査結果図等を添付
してください。
- ⑥ 報告前チェック
仮報告又は本報告を選
択してください。
- ⑦ 支援サービス料
支援サービス料に係る額込
名義等について入力して
ください。

第1面

建築基準法第12条第3項の規定により、定期検査の結果を報告します。
この報告書に記載の事項は事実と相違ありません。

特定行政庁 兵庫県知事 様

報告者入力欄

報告者

(会社名)	(役職名)	(氏名) *

コード番号

選択してください ▼

2桁で入力

6桁で入力

1桁又は2桁で入力

③ 1.数地に複数の報告対象建築物があり、上記コード番号は
2.棟目以降の建物かつ、1.棟目の建物はオンライン報告済
み

システムの都合上、チェックを入れる前に、2.管理者欄の【所有者と
同じ】をチェックし、4.検査による指摘の概要欄で【指摘なし】を選
択してください

複数棟の場合は、
棟ごとに入力して
下さい
(例) 2 棟目
は” 2 ” と入力

代表検査者入力欄

代表検査者

会社名 *	氏名 *	氏名 (フリガナ) *
メールアドレス *	メールアドレス (確認用) *	

副本交付通知・補正通知、領収書、報告済証など
は、全て入力したメールアドレス宛に届きます。

所有者入力欄

1 所有者

会社名	代表者役職名	氏名 *
フリガナ (会社名)	フリガナ (代表者役職名)	フリガナ (氏名) *
郵便番号 *	住所 *	電話番号 *

ハイフンを含め、半角で入
力してください

ハイフンを含め、半角で入
力してください

法人の場合は「会社名」「代表者役職名」を入力して下さい

2 棟目以降の入力はここをチェックすることで、第一面の入力が必要になります。
※システムの都合上、チェックを入れる前に、「2.管理者」欄の
【所有者と同じ】をチェックし、「4.検査による指摘の概要」欄
で【指摘なし】を選択してください

2 管理者

☐ 所有者と同じ

会社名

代表者役職名

氏名*

会社名（フリガナ）

代表者役職名（フリガナ）

氏名（フリガナ）*

郵便番号*

ハイフンを含め、半角で入力してください

住所*

電話番号*

ハイフンを含め、半角で入力してください

3 報告対象建築物

郵便番号*

ハイフンを含め、半角で入力してください

所在地*

建築物の名称*

（例：〇〇ビル、〇〇病院）

建築物の名称（フリガナ）*

用途*

4 検査による指摘の概要

指摘の内容*

☒ 要是正の指摘あり

☐ 要是正の指摘あり（既存不適格）

☐ 指摘なし

「要是正の指摘あり」の全てが既存不適格の場合は、「要是正の指摘あり（既存不適格）」を選択してください

指摘の概要*

「指摘の概要」欄

（「要是正の指摘あり」を選ぶと出てきます）

主な指摘事項（既存不適格を除く）を簡単に記入

（例：換気・排煙風量不足、非常用照明照度不足、防火ダンパー点検口付近に障害ありなど）

改善予定の有無*

☒ 有

☐ 無

改善予定時期

改善予定の年月のうち、最も早いものを入力（例：令和

〇年〇月）

「有」にチェックすると「改善予定時期」の入力欄が出てきます

その他特記事項

検査計画書№18を添付する場合は、その旨明記してください（〇〇設備 検査計画書添付など）

← 戻る

→ 次へ

全ての入力が終わりましたら
→ 次へ ボタンを押してください

① 注意事項 オンライン報告に当た るの注意事項を確認 してください。	② 第1面 定期検査報告書の第1 面の情報を入力してく ださい。	③ 第2面 定期検査報告書の第2 面の情報を入力してく ださい。	④ 第3面 定期検査報告書の第3 面の情報を入力してく ださい。	⑤ 添付書類 検査結果図等を添付し てください。	⑥ 報告前チェック 仮報告又は本報告を選 択してください。
---	--	--	--	-----------------------------------	--

第2面

1 建築物の概要

棟名

※複数棟の場合は棟名を入力してください
(単独棟の場合は入力不要)

※敷地に複数の建物がある場合のみ入力 (例: 1号館、新館、生産棟など)

階数 (地上階数) *

階数 (地下階数)

建築面積

延べ面積 *

階数を【数字のみ】で入
力

階数を【数字のみ】で入
力

【数字のみ】で小数第2
位まで入力 [単位:m]

【数字のみ】で小数第2
位まで入力 [単位:m]

検査対象建築設備 *

☐ 換気設備 ☐ 排煙設備 ☐ 非常用の照明装置

報告対象の設備をチェックしてください

2 確認済証交付年月日等

交付年月日 (確認済証)

交付番号 (確認済証)

交付者区分 (確認済証) *

☐ 建築主事等

☒ 指定確認検査機関

昭和の場合:和暦+1925 平成の場
合:和暦+1988 令和の場合:和暦
+2018 で西暦に変換して入力

「第●●号」の「●●」部分のみ
入力

確認済証がない場合、「建築主
事」を選択したままにしてくだ
さい

指定確認検査機関名称 (確認済証)

(例: 株式会社 兵庫県建築確認センター)

「指定確認検査機関」を選択すると、「指定
確認検査機関名称」の入力欄が出てきます

交付年月日 (検査済証)

交付番号 (検査済証)

交付者区分 (検査済証) *

☒ 建築主事等

☐ 指定確認検査機関

昭和の場合:和暦+1925 平成の場
合:和暦+1988 令和の場合:和暦
+2018 で西暦に変換して入力

「第●●号」の「●●」部分のみ
入力

「確認済証」及び「検査済証」が
不明な場合は、建築主事等を選択
したままで次にお進み下さい。

3 検査日等

今回の検査年月日 *

「前回調査」の実施をチェックすれば、年月日等の
入力欄が出てきます。

前回の検査 *

☒ 実施

☐ 未実施

前回の報告年月日 *

平成の場合:和暦+1988 令和の場合:
和暦+2018 で西暦に変換して入力

前回の検査に関する書類の写し *

☐ 有 ☒ 無

次に各設備の入力欄になります

換気設備入力欄(1)

4 換気設備の検査者

(代表となる検査者)

☐ 代表検査者と同じ

第1面で入力した代表検査者と同じ場合はチェックをしてください。

代表検査者と同じ場合、チェックすれば「氏名」「フリガナの」入力を省くことができます

氏名 *

氏名 (フリガナ) *

資格 *

- ☒ 一級建築士
☐ 二級建築士
☐ 建築設備検査員

建築士免許 交付者 *

選択してください

登録番号 *

「第●●号」の「●●」部分のみ入力。

勤務先名称 *

事務所区分 *

- ☐ 一級建築士事務所
☐ 二級建築士事務所
☒ 無登録

事務所区分「無登録」の理由

調査者が建築士の場合は、事務所登録が必要になります。「無登録」の場合は、その理由を記載ください。

郵便番号 *

所在地 *

電話番号 *

ハイフンを含め、半角で入力してください

ハイフンを含め、半角で入力してください

(その他の検査者)

☐ その他の検査者 なし

その他の検査者なしの場合、チェックを入れた場合の各欄には何も入力しないでください。(資格欄は「-」のまま、事務所区分欄は「無登録」のまま)

その他の検査者がいない場合は、ここをチェックすれば入力欄はなくなります。

※その他の検査者がおられる場合は、代表となる検査者と同様の入力をしてください

氏名 *

氏名 (フリガナ) *

換気設備入力欄(2)

5 換気設備の概要

対象設備をチェックすると、各入力欄が出てきます。

無窓居室*

☒ 自然換気設備 ☒ 機械換気設備 ☒ 中央管理方式の空調和設備 ☒ その他 ☐ 無

自然換気設備 系統数

機械換気設備 系統数

中央管理方式の空調和設備 系統数

その他 系統数

自然換気設備 室数

機械換気設備 室数

中央管理方式の空調和設備 室数

その他 室数

火気使用室*

☐ 自然換気設備 ☐ 機械換気設備 ☐ その他 ☐ 無

居室等*

☐ 自然換気設備 ☐ 機械換気設備 ☐ 中央管理方式の空調和設備 ☐ その他 ☐ 無

防火ダンパーの有無*

☒ 有 ☐ 無

6 換気設備の検査の状況

指摘の内容*

- ☒ 要是正の指摘あり
☐ 要是正の指摘あり（既存不適合）
☐ 指摘なし

「要是正の指摘あり」の全てが既存不適合の場合は、「要是正の指摘あり（既存不適合）」を選択してください

指摘の概要*

第一面と同様、「要是正の指摘あり」にチェックを入れると、概要等の入力欄が出てきます

改善予定の有無*

☐ 有 ☒ 無

7 換気設備の不具合の発生状況

不具合*

☒ 有 ☐ 無

不具合の記録*

☒ 有 ☐ 無

不具合「有」をチェックすると下記の入力欄が出てきます。該当欄にチェック、入力してください。

改善の状況*

- ☐ 実施済
☒ 改善予定
☒ 予定なし

改善予定時期

改善予定の年月のうち、最も早いものを入力してください。（例：令和〇年〇月）

改善予定なしの理由

排煙設備入力欄(1)

8 排煙設備の検査者

(代表となる検査者)

☐ 代表検査者と同じ

第1面で入力した代表検査者と同じ場合はチェックをしてください。

代表検査者と同じ場合、チェックすれば「氏名」「フリガナ」の入力を省くことができます

氏名 *

氏名(フリガナ) *

資格 *

☒ 一級建築士

☐ 二級建築士

☐ 建築設備検査員

建築士免許 交付者 *

選択してください

登録番号 *

「第●●号」の「●●」部分のみ
入力

勤務先名称 *

事務所区分 *

☐ 一級建築士事務所

☐ 二級建築士事務所

☒ 無登録

事務所区分「無登録」の理由

郵便番号 *

所在地 *

電話番号 *

ハイフンを含め、半角で入力してください

ハイフンを含め、半角で入力してください

(その他の検査者)

☒ その他の検査者 なし

その他の検査者なしの場合、チェックを入れた場合の各欄には何も入力しないでください。(資格欄は「一」のまま、事務所区分欄は「無登録」のまま)

その他の検査者がいない場合は、ここをチェックすれば入力欄はなくなります。

9 排煙設備の概要

避難安全検証法の適用 *

☒ 区画避難安全検証法

☒ 階避難安全検証法

☒ 全館避難安全検証法

☒ その他

☐ 無

階数(区画避難安全検証法)

階数(階避難安全検証法)

その他 *

適用層を【数字のみ】で入力

適用層を【数字のみ】で入力

概要を入力してください。

特別避難階の階数又は付帯 *

☒ 吸引式

☒ 給気式

☒ 加圧式

☐ 無

対象をチェックすると、各入力欄が出てきます。

区画数(吸引式) *

区画数(給気式) *

区画数(加圧式) *

区画数を【数字のみ】で入力

区画数を【数字のみ】で入力

区画数を【数字のみ】で入力

排煙設備入力欄(2)

非常用エレベーターの昇降機又は乗降ロビー*

☒ 吸引式
☒ 給気式
☒ 加圧式
☐ 無

区画数(吸引式)* 区画数(給気式)* 区画数(加圧式)*
区画数を【数字のみ】で入力 区画数を【数字のみ】で入力 区画数を【数字のみ】で入力

非常用エレベーターの乗降ロビーの用に供する付室*

☒ 吸引式
☒ 給気式
☒ 加圧式
☐ 無

区画数(吸引式)* 区画数(給気式)* 区画数(加圧式)*
区画数を【数字のみ】で入力 区画数を【数字のみ】で入力 区画数を【数字のみ】で入力

居室*

☒ 吸引式
☒ 給気式
☐ 無

区画数(吸引式)* 区画数(給気式)*
区画数を【数字のみ】で入力 区画数を【数字のみ】で入力

予備電源
☐ 蓄電池
☐ 自家発電装置
☐ 直結エンジン
☐ その他

10 排煙設備の検査の状況

指摘の内容*

☐ 要修正の指摘あり
☐ 要修正の指摘あり(既存不適合)
☒ 指摘なし

「要修正の指摘あり」の全てが既存不適合の場合は、「要修正の指摘あり(既存不適合)」を選択してください

指摘なしの場合の表示画面

11 排煙設備の不具合の発生状況

不具合*

☐ 有 ☒ 無

不具合の記録*

☐ 有 ☒ 無

不具合なしの場合の表示画面

非常用の照明装置入力欄(1)

12 非常用の照明装置の検査者

(代表となる検査者)

☒ 代表検査者と同じ

代表検査者と同じ場合、チェックすれば「氏名」「フリガナの」入力を省くことができます

第1面で入力した代表検査者と同じ場合はチェックをしてください。

資格 *

- ☐ 一級建築士
☐ 二級建築士
☒ 建築設備検査員

登録番号 *

「第●●号」の「●●」部分のみ
入力

勤務先名称 *

事務所区分 *

- ☐ 一級建築士事務所
☐ 二級建築士事務所
☒ 無登録

事務所区分「無登録」の理由

郵便番号 *

ハイフンを含め、半角で入力してください

所在地 *

電話番号 *

ハイフンを含め、半角で入力してください

(その他の検査者)

☒ その他の検査者 なし

その他の検査者なしの場合、チェックを入れた場合の各種には何も入力しないでください。(資格欄は「-」のまま、事務所区分は「無登録」のまま)

13 非常用の照明装置の概要

照明器具 *

☒ 白熱灯 ☒ 蛍光灯 ☒ LEDランプ ☐ その他

対象をチェックすると、各入力欄が出てきます。

白熱灯 灯数 *

蛍光灯 灯数 *

LEDランプ灯 灯数 *

予備電源 *

☒ 蓄電池(内蔵形) ☒ 蓄電池(別置形) ☒ 自家発電装置 ☒ 蓄電池(別置形)・自家発電装置併用 ☐ その他

蓄電池(内蔵形) 灯数(居室) *

蓄電池(内蔵形) 灯数(廊下) *

蓄電池(内蔵形) 灯数(階段) *

蓄電池(別置形) 灯数(居室) *

蓄電池(別置形) 灯数(廊下) *

蓄電池(別置形) 灯数(階段) *

自家発電装置 灯数(居室) *

自家発電装置 灯数(廊下) *

自家発電装置 灯数(階段) *

蓄電池(別置形)・自家発電装置併用 灯数(居室) *

蓄電池(別置形)・自家発電装置併用 灯数(廊下) *

蓄電池(別置形)・自家発電装置併用 灯数(階段) *

非常用の照明装置入力欄(2)

14 非常用の照明装置の検査の状況

指摘の内容*

☒ 要是正の指摘あり

☐ 要是正の指摘あり（既存不適格）

☐ 指摘なし

「要是正の指摘あり」の全てが既存不適格の場合は、「要是正の指摘あり（既存不適格）」を選択してください

指摘の概要*

要是正の指摘ありの場合の表示画面

改善予定の有無*

☐ 有 ☒ 無

15 非常用の照明装置の不具合の発生状況

不具合*

☒ 有 ☐ 無

不具合の記録*

☐ 有 ☒ 無

不具合ありの場合の表示画面

改善の状況

☐ 実施済

☒ 改善予定

☒ 予定なし

改善予定時期

改善予定の年月のうち、最も早いものを入力してください。（例:令和〇年〇月）

改善予定なしの理由

16 備考

← 戻る

→ 次へ

第二面入力終了 次へ

第三面（不具合なしの場合）



注意事項

オンライン報告に当たっての注意事項を確認してください。



第1面

定期検査報告書の第1面の情報を入力してください。



第2面

定期検査報告書の第2面の情報を入力してください。



第3面

定期検査報告書の第3面の情報を入力してください。



添付書類

検査結果図等を添付してください。



報告前チェック

仮報告又は本報告を選択してください。

第3面

建築設備に係る不具合の状況

第3面に入力を要する事項はありません。

よろしければ「次へ」を押して入力を進めてください。

入力すべき事項がある場合は、「戻る」を押して第2面の報告内容を見直してください。

不具合の発生状況（以下の項目は定期検査報告概要書「5. 不具合の発生状況」の入力項目になります）

不具合の有無*

☐ 有 ☒ 無

不具合の記録*

☐ 有 ☒ 無

← 戻る

→ 次へ

第三面入力終了 次へ

第三面(不具合ありの場合)



注意事項

オンライン報告に当た
る際の注意事項を確認
してください。



第1面

定期検査報告書の第1
面の情報を入力してく
ださい。



第2面

定期検査報告書の第2
面の情報を入力してく
ださい。



第3面

定期検査報告書の第3
面の情報を入力してく
ださい。



添付書類

検査結果図等を添付し
てください。



報告前チェック

仮報告又は本報告を選
択してください。

第3面

建築設備に係る不具合の状況

換気設備に係る不具合の状況

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善（予定）年月	改善措置の概要等	
					＋

必要に応じて行数を追加してください。なお、行数は最大で3行です。

排煙設備に係る不具合の状況

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善（予定）年月	改善措置の概要等	
					＋

必要に応じて行数を追加してください。なお、行数は最大で3行です。

非常用の照明装置に係る不具合の状況

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善（予定）年月	改善措置の概要等	
					＋

必要に応じて行数を追加してください。なお、行数は最大で3行です。

不具合の発生状況（以下の項目は定期検査報告概要書「5. 不具合の発生状況」の入力項目になります）

不具合の有無*

☒ 有 ☐ 無

不具合の記録*

☒ 有 ☐ 無

不具合の概要

定期検査報告概要書「5. 不具合の発生状況」の入力項目になります

改善の状況*

☐ 実施済
☒ 改善予定
☐ 予定なし

改善予定時期

改善予定の年月のうち、最も早いものを入力
してください。（例:令和〇年〇月）

改善予定なしの理由

← 第三面入力終了 次へ

添付書類

① 注意事項

オンライン報告に当た
るの注意事項を確認
してください。

② 第1面

定期検査報告書の第1
面の情報を入力して
ください。

③ 第2面

定期検査報告書の第2
面の情報を入力して
ください。

④ 第3面

定期検査報告書の第3
面の情報を入力して
ください。

⑤ 添付書類

検査結果図等を添付
してください。

⑥ 報告前チェック

仮報告又は本報告を選
択してください。

⑦ 支援サービス料

支援サービス料に係る運
名義等について入力して
ください。

各種添付

検査結果図

参照...

最大10MB

複数ある場合、「参照ボタン」を押す → ファイルを添付するの操作を繰り返します。

検査結果図（付近見取り図・配置図・報告対象設備の各階平
面図）を添付してください。
※図面には防火区画等、対象の設備位置を赤線等で明示して
ください。検査項目である「区画を貫通する防火ダンパー」
も忘れなく明示してください。

その他の添付書類

参照...

最大10MB

複数ある場合、「参照ボタン」を押す → ファイルを添付するの操作を繰り返します。

関係写真添付欄

対象設備	番号	検査項目	検査結果	特記事項	写真
選択してください			☐ 要是正 ☐ その他		参照... 最大10MB + ×

必要に応じて行数を追加してください。なお、行数は最大で10行です。

関係写真

参照...

最大10MB

関係写真が11枚以上ある場合は、対象設備、検査番号、検査項目、検査結果、特記事項及び
関係写真が分かるものをPDFで添付してください。

← 戻る

→ 次へ

← 各種ファイルの添付が終われば 次へ

関係写真添付

検査結果表入力前ですが、「要是正の指摘あり」箇所の写真の添付をお願いします。
（副本交付時の帳票作成のため必要ですのでよろしくお願いします。）

- ・ 参照ボタンをクリックしてJPEGなどの画像ファイル（PDFは不可）を添付してください。
- ・ 指摘事項につき1枚の写真にしてください。（同一の内容で場所が異なっても1枚）
- ・ 複数枚になる場合は、右端の  ボタンを押せば入力欄が追加されます。
- ・ 写真の添付は10枚までに制限していますので、超過する場合は超過分を任意様式で作成し、PDFに変換の上、こちらに添付してください。

報告前チェック

注意事項

オンライン報告に当た
るの注意事項を確認
してください。

第1面

定期検査報告書の第1
面の情報を入力して
ください。

第2面

定期検査報告書の第2
面の情報を入力して
ください。

第3面

定期検査報告書の第3
面の情報を入力して
ください。

添付書類

検査結果図等を添付
してください。

⑥

報告前チェック

仮報告又は本報告を選
択してください。

⑦

支援サービス料

支援サービス料に係る振込
名義等について入力して
ください。

【報告前チェック】

以下の選択肢より、「仮報告」を選択すると、報告後に通知されるMyページから報告内容の編集・PDF出力が可能です。
事前に所有者等への内容確認が必要な場合は「仮報告」を選択し、事前確認が不要な場合は「本報告」を選択してください。
「本報告」を選択すると、Myページから報告内容の編集ができなくなります。（PDF出力は可能です。）

報告の種類

本報告

本報告日 *

2025-07-01

説明文をご確認の上、「仮報告」・
「本報告」を選択してください。
仮報告の場合、次の「支援サービス
料」の入力欄は出てきません。（次ペ
ージ参照）

← 戻る

→ 次へ

「仮報告」か「本報告」を選択し
ボタンをクリック

→ 次へ

「本報告」ボタン選択後に表示される画面

支援サービス料

注意事項

オンライン報告に当た
るの注意事項を確認
してください。

第1面

定期検査報告書の第1
面の情報を入力して
ください。

第2面

定期検査報告書の第2
面の情報を入力して
ください。

第3面

定期検査報告書の第3
面の情報を入力して
ください。

添付書類

検査結果図等を添付
してください。

報告前チェック

仮報告又は本報告を選
択してください。

⑦

支援サービス料

支援サービス料に係る振込
名義等について入力して
ください。

【支援サービス料の振込に関する入力欄】

振込名義 *

振込名義

振込日 *

振込日

振込額 *

振込額

数値で入力してください（漢数字や円記号は
入力できません）

振込済証

参照...

最大10MB

振込済証を添付してください。

複数振込チェック

☒ 複数振込

複数の案件を一括で振り込まれた場合はチェ
ックし、定期報告書リストを添付してくだ
さい。

定期報告書リストの添付

参照...

最大10MB

支援サービス料の振込は、振込名義・振込日・
振込額で確認します。
振込済証等を添付してください。
複数案件を一括で振り込まれた場合は、「複数
振込」にチェックをし、
「定期報告書リスト」を添付してください。

領収書宛名

振込名義と領収書の宛名が異なる場合入力
してください。

領収書の宛名が、「振込名義」と異なる
場合は、こちらに記入してください

← 戻る

✓ 確認

全ての入力が終わりましたら

✓ 確認

ボタンをクリック

(P18へ)

「仮報告」ボタン選択後に表示される画面

支援サービス料

注意事項

オンライン報告に当た
っての注意事項を確認
してください。

第1面

定期検査報告書の第1
面の情報を入力してく
ださい。



第2面

定期検査報告書の第2
面の情報を入力してく
ださい。



第3面

定期検査報告書の第3
面の情報を入力してく
ださい。



添付書類

検査結果図等を添付し
てください。



報告前チェック

仮報告又は本報告を選
択してください。



支援サービス料

支援サービス料に係る振込
名義等について入力してく
ださい。

【支援サービス料の振込に関する入力欄】

入力項目は表示されません。 確認 ボタンを押して、次に進んでください。
P18へ

振込済証

参照...

最大10MB

振込済証を添付してください。

複数振込チェック

☒ 複数振込

複数の案件を一括で振り込まれた場合はチェ
ックし、定期報告書リストを添付してくださ
い。

定期報告書リストの添付

参照...

最大10MB

※定期報告書リストは[こちら](#)からダウンロードできます。

領収書宛名

振込名義と領収書の宛名が異なる場合入力し
てください。

← 戻る

確認

確認画面

建築基準法に基づく定期報告（建築設備）

注意事項

オンライン報告に当たっての注意事項を確認してください。

以上の内容を確認・理解し、利用規約に同意した上でオンライン報告を行います。

第1面

定期検査報告書の第1面の情報を入力してください。

（会社名）

（役職名）

入力内容を確認して下さい。

（途中省略）

支援サービス料

支援サービス料に係る振込名義等について入力してください。

振込名義

振込日

振込額

振込済証

複数振込チェック

領収書宛名

戻る 報告

以上で定期検査報告（建築設備）の第一面から第三面までの入力は終わりました。上記の確認画面で内容を確認し **報告** ボタンをクリックすれば兵庫県建築防災センターに報告書が送付されます。

【兵庫県が特定行政庁の場合】※県以外の特定行政庁は次のページへ

建築基準法に基づく定期報告（建築設備）



第1面～第3面までの報告は正常に送信されました。検査結果表の報告画面に自動遷移しますのでこのままお待ちください。なお、MYページに遷移することで、報告書等のPDFを保存することができます。MYページのURLは、メールにて送付していますので、届かない場合は、兵庫県建築防災センター（078-252-3983）までお問い合わせください。

上記画面が出てから、**約10秒お待ちください。検査結果表（換気設備）の入力画面**が出てきます。また、換気設備の入力後、同様に**検査結果表（排煙設備）、検査結果表（非常用の照明装置）の入力画面が順に出てきますので最後まで入力**お願いします。仮報告の場合も、最後まで入力お願いします。

検査結果表の入力画面に進むまでに、万一閉じてしまった場合は、兵庫県建築防災センター（078-252-3983）へご連絡ください。検査結果表入力のためのURLをメールで送付します。

【県以外の特定行政庁の場合】

建築基準法に基づく定期報告（建築設備）

第1面～第3面までの報告は正常に送信されました。

報告内容の補正や報告内容のPDFがダウンロードできるMYページのURLは、メールで送信していますので、届かない場合は、兵庫県建築防災センター（078-252-3983）までお問い合わせください。

引き続き、該当する設備の検査結果を下記からアクセスし入力してください。

なお、下記のリンクは当初報告のみで、補正等報告の編集の場合は、補正通知メールに記載の各設備のURLからアクセスし補正をお願いします。

- ・検査結果（換気）
- ・検査結果（排煙）
- ・検査結果（非常用照明）

Myページへ

「Myページへ」は絶対クリックしないでください！

検査結果（換気）をクリックすると別タブで、検査結果表（換気設備）の入力画面が表示されます。

同様に検査結果（排煙）をクリック⇒検査結果表（排煙設備）の入力

検査結果（非常用照明）をクリック⇒検査結果表（非常用の照明装置）の入力

重要！ 検査対象設備がない場合も設備ごとに「該当の設備なし」にチェックが必要です。次ページを参照し、必ず**全設備の検査結果表にチェックを入れてください**

すべての設備の検査結果表の入力画面に進むまでに、万一閉じてしまった場合は、兵庫県建築防災センター（078-252-3983）へご連絡ください。検査結果表入力のためのURLをメールで送付します。

建築基準法に基づく定期報告（建築設備） 検査結果表・換気設備

1 検査実施対象
下記「検査対象設備」より検査対象の設備にチェックを入れてください。

2 換気設備
1面～3面と連携させるためコード番号（建物固有のみ）の入力は必須です

3 各種添付
各種添付ファイルはこちらにて提出願います。添付後、注意事項を確認のうえご回答ください。

コード番号
コード番号の（固有）部分、
「xxx-xx-000000-xx」の「000000」の
部分のみ記入ください

【注意】上記「コード番号」を用いて申請の管理・区別をしております。お間違えのないよう、よくご確認のうえ記入ください。

検査対象設備
☒ 換気設備
 ☐ 該当の設備なし

1ページ目 全3ページ

戻る 次へ

「該当の設備なし」の場合は以下の手順になります

1 検査実施対象
下記「検査対象設備」より検査対象の設備にチェックを入れてください。

2 換気設備
換気設備の検査結果を入力してください

3 各種添付
各種添付ファイルはこちらにて提出願います。添付後、注意事項を確認のうえご回答ください。

戻る 次へ

1 検査実施対象
下記「検査対象設備」より検査対象の設備にチェックを入れてください。

2 換気設備
換気設備の検査結果を入力してください

3 各種添付
各種添付ファイルはこちらにて提出願います。添付後、注意事項を確認のうえご回答ください。

残り入力項目は「検査結果表・排煙」および「検査結果表・非常時の照明装置」です。
最後まで進み、すべて入力をお願いいたします。

戻る 確認

検査実施対象
下記「検査対象設備」より検査対象の設備にチェックを入れてください。

	000000
検査対象設備	該当の設備なし

換気設備
換気設備の検査結果を入力してください

各種添付
各種添付ファイルはこちらにて提出願います。添付後、注意事項を確認のうえご回答ください。

戻る 回答

「排煙設備(P24)」、「非常用の照明設備(P26)」についても同様の手順です。
「非常用の照明設備」まで終えたらP29下段(「仮報告」から「本報告」への手順)
へお進みください。

検査結果表(換気設備)

検査対象設備(換気設備)がある場合は以下の手順になります

建築基準法に基づく定期報告(建築設備)

検査結果表・換気設備



① 検査実施対象

下記「検査対象設備」より検査対象の設備にチェックを入れてください。



② 換気設備

換気設備の検査結果を入力してください



③ 各種添付

各種添付ファイルはこちらにて要出願します。添付後、建築事務を電話のうえでご確認ください。

検査者(換気設備)

代表者氏名*

(例: 森田 直太)

検査者番号

※両者が2名以上の場合に入力(例: A1)

☐ その他の検査者なし

その他の検査者氏名

(例: 森田 直太)

検査者番号

※両者が2名以上の場合に入力(例: A2)

その他の検査者氏名

(例: 森田 直太)

検査者番号

※両者が2名以上の場合に入力(例: A3)

その他の検査者がいる場合は、「検査者番号」を入力してください

その他の検査者がいない場合は、ここにチェック入れて下さい

換気設備

(※の記載がある検査項目は、建築基準法施行規則第6条第1項の規定に基づき国土交通大臣が定める検査の項目を表す。)

1 法第28条第2項又は第3項に基づき換気設備が設けられた居室(換気設備を設けるべき調理室等を除く。)

機械換気設備

機械換気設備(中央管理方式の空気調和設備を含む。)の外観

各検査項目についてラジオボタンで検査結果を入力してください

検査項目1(1) 結露機の外気取入口及び直接外気に開放された結露口

及び排気口への雨水の侵入等の防止措置の状況*

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査項目1(2) 結露機の外気取入口及び排気機の排気口の取付けの状況*

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査項目1(3) 各居室の結露口及び排気口の設置位置*

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査者が複数の場合「検査担当者番号」欄が出てきます
検査者番号を入力してください

検査担当者番号

検査担当者番号

検査担当者番号

2 換気設備を設けるべき調理室等

自然換気設備及び機械換気設備

各検査項目についてラジオボタンで検査結果を入力してください

検査項目2(1) 排気筒、排気フード及び煙突の材質*

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査項目2(2) 排気筒、排気フード及び煙突の取付けの状況*

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査項目2(3) 給気口、給気筒、排気口、排気筒、排気フード及び煙突の大きさ*

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

代表検査者1名の場合は入力欄は出てきません

3 法第28条第2項又は第3項に基づき換気設備が設けられた居室等

防火ダンパー等（外壁の開口部で延焼のおそれのある部分に設けるものを除く。）

各検査項目についてラジオボタンで
検査結果を入力してください

検査項目3(1) 防火ダンパーの設置の状況*

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査項目3(2) 防火ダンパーの取付けの状況*

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査項目3(3) 防火ダンパーの作動の状況*

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査項目3(9) 運動型防火ダンパーの煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器との運動の状況*

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査担当者番号

特記事項：上から記入してください。

番号	検査項目等	指摘の具体的な内容等	改善策の具体的な内容等	改善（予定）年月

指摘事項（既存不適格も含む）の記入欄

書き込みきれない場合は、任意の様式で作成いただき、下記の各種添付
の「その他の添付書類」に添付してください。

入力が終われば 次へ

✓ 検査実施対象

下記「検査対象設備」より検査対象の設備にチェックを入れてください。

✓ 換気設備

換気設備の検査結果を入力してください

③ 各種添付

各種添付ファイルはごこちらにて提出願います。添付後、注意事項を確認のうえご回答ください。

各種添付

別表1 法第28条第2項又は第3項に基づき換気設備が設けられた居室（換気設備を設けるべき調理室等を除く。）の換気状況
野値表

参照...

最大10MB

別表1 添付

別表2 換気設備を設けるべき調理室等の換気回数測定表

参照...

最大10MB

別表2 添付

建築基準法施行規則第6条第1項の規定に基づき国土交通大臣が定める検査項目の検査計画書

参照...

最大10MB

検査計画書添付
※複数年で検査を計画する場合

その他の添付書類

参照...

最大10MB

残り入力項目は「検査結果表・排煙」および「検査結果表・非常時の照明装置」です。
最後まで進み、すべて入力をお願いいたします。

添付が終われば 確認へ

検査実施対象

下記「検査対象設備」より検査対象の設備にチェックを入れてください。

	111111
検査対象設備	換気設備

換気設備

換気設備の検査結果を入力してください

代表者氏名	
検査者番号	
その他検査者 氏名	

入力内容を確認して下さい。

(途中省略)

※換気設備が
設けられた居
室（換気設備
を設けるべき
調理室等を除
く。）の換気
状況評価表

別表2 換気
設備を設ける
べき調理室等
の換気風量測
定表

建築基準法施
行規則第6条
第1項の規定
に基づき国土
交通大臣が定
める検査項目
の検査計画書

その他の添付
書類（指導手
続料の振込済
証等）

確認が終われば、「換気設備」の入力は終了です。
✓ 回答 をクリックすれば、下記画面が表示され、
「排煙設備」の入力画面に切り替わるので引き続き
入力ください

戻る 回答

以下の画面は兵庫県(特庁分)です。

県以外の特庁分はP19に戻って「**検査結果(排煙)**」をクリック

建築基準法に基づく定期報告（建築設備）_検査結果表・換気設備



報告は正常に送信されました。MYページに遷移することで、報告書等のPDFを保存することができます。なお、MYページのURLは、メールにて送付しています。届かない場合は、兵庫県建築防災センター（078-252-3983）までお問い合わせください。検査結果表（排煙）の回答画面に自動遷移しますのでこのままお待ちください。

1 検査実施対象

下記「検査対象設備」より検査対象の設備にチェックを入れてください。

2 各種添付

各種添付ファイルはここに添付して提出願います。添付後、注意事項を確認のうえご提出ください。

コード番号

コード番号の（固有）部分、
「xxx-xx-000000-xx」の「000000」の
部分のみ記入ください

2 排煙設備

排煙設備の検査結果を入力してください。

1面～3面と連携させるためコード番号
（建物固有のみ）の入力は必須です

5桁で入力

複数棟の場合は
棟番号を入力してください

1

複数棟
の場合
は棟番
号を入
力

【注意】上記「コード番号」を用いて申請の管理・区別をしております。お間違えのないよう、よくご確認のうえ記入ください。

検査対象設備

☒

排煙設備

☐

該当の設備なし

1ページ目 全3ページ

< 戻る

次へ >

該当する設備がない場合は「該当の設備なし」
にチェックを入れ、「次へ」をクリックして下
さい(次の入力はP20中段「該当の設備なし」
をご参照ください)

検査結果表(排煙設備)

検査対象設備(排煙設備)がある場合は以下の手順になります



検査実施対象

下記「検査対象設備」より検査対象の設備にチェックを
入れてください。

2 排煙設備

排煙設備の検査結果を入力してください。



3 各種添付

各種添付ファイルはここに添付して提出願います。添付後、注意事
項を確認のうえご提出ください。

検査者（排煙設備）

代表者氏名 *

[例：寺澤 昌太]

チェックボックス_その他の検査者なし

☒ その他の検査者なし

排煙設備

（※の記載がある検査項目は、建築基準法施行規則第6条第1項の規定に基づき
国土交通大臣が定める検査の項目を表す。）1 令第123条第3項第2号に規定する階段室又は付室、令第129条の13の3第13項に規定する昇降
路又は乗降ロビー、令第126条の2第1項に規定する居室等

排煙機

排煙機の外観

各検査項目についてラジオボタンで
検査結果を入力してください

検査項目1(1) 排煙機の設置の状況 *

☐ 指摘なし ☐ 要修正 ☐ 要修正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査項目1(2) 排煙風道との接続の状況 *

☐ 指摘なし ☐ 要修正 ☐ 要修正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査項目1(3) 排煙出口の設置の状況 *

☐ 指摘なし ☐ 要修正 ☐ 要修正(既存不適格) ☒ 該当なし

2 令第123条第3項第2号に規定する階段室又は付室、令第129条の13の3第13項に規定する昇降路又は乗降ロビー

特別避難階段の階段室又は付室及び非常用エレベーターの昇降路又は乗降ロビーに設ける排煙口及び結気口

各検査項目についてラジオボタンで
検査結果を入力してください

検査項目2(1) 排煙機、排煙口及び結気口の作動の状況*

☐ 指摘なし ☐ 要修正 ☐ 要修正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査項目2(2) 結気口の周囲の状況*

☐ 指摘なし ☐ 要修正 ☐ 要修正(既存不適格) ☒ 該当なし

加圧防排煙設備

排煙風道（隠蔽部分及び埋設部分を除く。）

検査項目2(3) 排煙風道の劣化及び損傷の状況*

☐ 指摘なし ☐ 要修正 ☐ 要修正(既存不適格) ☒ 該当なし

3 令第126条の2第1項に規定する居室等

可動防煙壁

各検査項目についてラジオボタンで
検査結果を入力してください

検査項目3(1) 手動降下装置の作動の状況*

☐ 指摘なし ☐ 要修正 ☐ 要修正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査項目3(2) 手動降下装置による運動の状況*

☐ 指摘なし ☐ 要修正 ☐ 要修正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査項目3(3) 煙感知器による運動の状況*

☐ 指摘なし ☐ 要修正 ☐ 要修正(既存不適格) ☒ 該当なし

4 予備電源

自家用発電設備

自家用発電設備等の状況

各検査項目についてラジオボタンで
検査結果を入力してください

検査項目4(1) 自家用発電機等の防火区画等の貫通措置の状況*

☐ 指摘なし ☐ 要修正 ☐ 要修正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査項目4(2) 発電機の発電容量*

☐ 指摘なし ☐ 要修正 ☐ 要修正(既存不適格) ☒ 該当なし

特記事項：上から記入してください。

番号	検査項目等	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善（予定）年月

指摘事項（既存不適格も含む）の記入欄

書き込みきれない場合は、任意の様式で作成いただき、次ページの各種添付の「その他の添付書類」に添付してください。

✓ 検査実施対象
下記「検査対象設備」より検査対象の設備にチェックを入れてください。

✓ 排煙設備
排煙設備の検査結果を入力してください。

③ 各種添付
各種添付ファイルはこちらにて提出願います。添付後、注意事項を確認のうえご回答ください。

各種添付

別表3_ 排煙風量測定記録表
参照...
最大10MB

別表3-2 排煙風量測定記録表 給気式（特殊構造の排煙設備）
参照...
最大10MB

別表3-3 排煙風量測定記録表 加圧式（加圧防排煙設備）
参照...
最大10MB

建築基準法施行規則第6条第1項の規定に基づき国土交通大臣が定める検査項目の検査計画書
参照...
最大10MB

その他の添付書類
参照...
最大10MB

別表3、別表3-2、別表3-3添付

検査計画書添付
※複数年で検査を計画する場合

繰り返し入力項目は「検査結果表・非常時の照明装置」です。
最後まで進み、すべて入力をお願いいたします。

← 戻る 回答

添付が終われば、「排煙設備」の入力は以上で終了です。
「回答」をクリックすれば、下記画面が表示され、「非常用の照明装置」の入力画面に切り替わるので引き続き入力ください

以下の画面は兵庫県(特庁分)です。

県以外の特庁分はP19に戻って「**検査結果(非常用照明)**」をクリック

建築基準法に基づく定期報告（建築設備）_検査結果表・排煙設備



報告は正常に送信されました。MYページに遷移することで、報告書等のPDFを保存することができます。なお、MYページのURLは、メールにて送付しています。届かない場合は、兵庫県建築防災センター（078-252-3983）までお問い合わせください。**検査結果表（非常用の照明装置）**の回答画面に自動遷移しますのでこのままお待ちください。

建築基準法に基づく定期報告（建築設備）_検査結果表・非常用の照明装置

① 検査実施対象
下記「検査対象設備」より検査対象の設備にチェックを入れてください。

② 非常用の照明装置
③ 各種添付
各種添付ファイルはこちらにて提出願います。添付後、注意事項を確認のうえご回答ください。

コード番号
コード番号の（固有）部分、「xxx-xx-000000-xx」の「000000」の部分のみ記入ください

1面〜3面と連携させるためコード番号（建物固有のみ）の入力は必須です

6桁で入力

複数棟の場合は棟番号を入力してください

【注意】上記「コード番号」を用いて申請の管理・区別をしております。お間違えのないよう、よくご確認のうえ記入ください。

検査対象設備
☒ 非常用の照明装置
 ☐ 該当の設備なし

該当する設備がない場合は「該当の設備なし」にチェックを入れ、「次へ」をクリックして下さい（次の入力はP20中段「該当の設備なし」をご参照ください）

1ページ目 全3ページ

戻る 次へ

検査結果表(非常用の照明設備)

検査対象設備(非常用の照明設備)がある場合は以下の手順になります

①

②

③

検査実施対象

下記「検査対象設備」より検査対象の設備にチェックを入れてください。

非常用の照明装置

非常用の照明装置の検査結果を入力してください

各種添付

各種添付ファイルはこちらにて提出願います。添付後、注意事項を確認のうえご回答ください。

検査者（非常用の照明装置）

代表者氏名 *

(例：員田 良太)

☒ その他検査者なし

非常用の照明装置

1 照明器具

非常用の照明器具

各検査項目についてラジオボタンで検査結果を入力してください

検査項目1(1) 使用電球、ランプ等 *

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査項目1(2) 照明器具の取付けの状況 *

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

2 電池内蔵形の蓄電池、電源別置形の蓄電池及び自家用発電装置

予備電源

各検査項目についてラジオボタンで検査結果を入力してください

検査項目2(1) 予備電源への切替え及び器具の点灯の状況並びに予備電源の性能 *

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

照度

検査項目2(2) 照度の状況 *

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

該当する場合は、照度測定表(別表4:No15様式)を添付してください

3 電源別置形の蓄電池及び自家用発電装置

配線

各検査項目についてラジオボタンで検査結果を入力してください

検査項目3(1) 照明器具の取付状況及び配線の接続の状況（開閉部分及び埋設部分を除く。） *

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査項目3(2) 電気回路の接続の状況 *

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

4 電池内蔵形の蓄電池

配線及び充電ランプ

以下各検査項目についてラジオボタンで検査結果を入力してください

検査項目4(1) 充電ランプの点灯の状況 *

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査項目4(2) 誘導灯及び非常用照明兼用器具の専用回路の確保の状況 *

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

5 電源別置形の蓄電池

蓄電池

各検査項目についてラジオボタンで
検査結果を入力してください

蓄電池等の状況

検査項目5(1) 蓄電池室の防火区画等の設置措置の状況*

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査項目5(2) 蓄電池室の換気の状況*

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

6 自家用発電装置

自家用発電装置

各検査項目についてラジオボタンで
検査結果を入力してください

自家用発電装置等の状況

検査項目6(1) 自家用発電機室の防火区画等の設置措置の状況*

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査項目6(2) 発電機の発電容量*

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

検査項目6(17) コンプレッサー、燃料ポンプ、冷却水ポンプ等の補機類の作動の状況*

☐ 指摘なし ☐ 要是正 ☐ 要是正(既存不適格) ☒ 該当なし

特記事項：上から記入してください。

番号	検査項目等	指摘の具体的内容等	改善案の具体的内容等	改善(予定)年月

指摘事項(既存不適格も含む)の記入欄
書き込みきれない場合は、任意の様式で作成いただき、次ページの各種
添付の「その他の添付書類」に添付してください。

← 戻る → 次へ

建築基準法に基づく定期報告（建築設備）_ 検査結果表・非常用の照明装置

① 検査実施対象

下記「検査対象設備」より検査対象の設備にチェックを入れてください。

② 非常用の照明装置

非常用の照明装置の検査結果を入力してください

③ 各種添付

各種添付ファイルはこちらにて提出願います。添付後、注意事項を確認のうえご回答ください。

各種添付

別表4 非常用の照明装置の照度測定表

参照...

最大10MB

その他の添付書類

参照...

最大10MB

別表4 添付

入力内容は、この「非常用の照明装置」で最後となります。
最後までご回答いただき、ありがとうございます。「回答」を押下し、報告を完了ください。

← 戻る 回答

添付が終われば、「非常用の照明装置」の入力は終了です。
回答をクリックすれば、全ての入力が完了です。

下記の画面が出てくれば、全てのデータが兵庫県建築防災センターに送付されています。

建築基準法に基づく定期報告（建築設備）_ 検査結果票・非常用の照明装置



報告は正常に送信されました。MYページに遷移することで、報告書等のPDFを保存することができます。なお、MYページのURLは、メールにて送付しています。届かない場合は、兵庫県建築防災センター（078-252-3983）までお問い合わせください。回答は以上となります。お疲れ様でした。

「仮報告」から「本報告」への手順

- ① 仮報告をした場合、仮報告受領メール（MyページURL記載なし）が届きます
※この段階では、ロックがかかり、修正できません
- ② 兵庫県建築防災センターにて紐づけ処理（4つのアプリを1つに連結）後、本報告依頼メール（MyページURL記載あり）が届きます
- ③ 本報告依頼メールに記載のMyページURLにアクセスしていただき、報告内容をご確認ください
- ④ 確認修正後、本報告の実施をお願いします

下記のオンライン報告を受領した旨のメールが届きます

▶ 建築基準法に基づく定期報告（建築設備）の報告を受け付けました

日時 : 2024/7/27(土) 9:32

差出人 : 兵庫県建築防災センター <autoreply@kintoneapp.com>

宛先 :

このメッセージは、システムより自動送信されています。
返信は受付けておりません。

様

報告を受け付けました。
下記MyページURLより帳票のテスト出力にて入力内容の確認ができます。
兵庫県による審査結果をお待ちください。

【MYページ URL】

<https://hvozkoken.viewer.kintoneapp.com/public/055d429b540f2f1916102150e4c450f7af8f81c64f6b27065a63e1/9bb1bfbcb61febe211bbfbU.../d8U36417ceeU4b4U43ba3bc9U59Z38bd34U...854a8587d3446bab579dbdf4566d9bf790ca...c8f5771b6...b0739ce8e31853e79fd2b8ac234f90631e6...>

MyページURL

ご質問等ございましたら、下記までお問い合わせください。

兵庫県 建築防災センター
(公益財団法人兵庫県住宅建築総合センター 内)

E-mail : e_houkoku@hyogo-jkc.or.jp
TEL : 078-252-3983

メールに記載のMyページURLをクリックすると下記のページ(Myページ)が立ち上がりますので、そこから検査報告書書式がPDFでダウンロードできます。



建築基準法に基づく定期報告（建築設備）

申請内容編集

定期検査報告書（第一面～第三

PDFをダウンロード

報告者

電話番号

所有者と同じ

会社名

代表者役職名

3 報告対象建築物

名称

用途

クリックすれば出てくる下記メニューでダウンロードする帳票を選び、PDFをダウンロード をクリック
【副本のダウンロードも同様です】

ダウンロードできるメニュー

定期検査報告書（第一面～第三面）

定期検査報告概要書（第一面～第三面）

検査結果票（換気設備・排煙設備・非常用の照明装置）

検査結果票（換気設備）

検査結果票（排煙設備）

検査結果票（非常照明）

関係写真

審査結果

【本報告後の流れ】

➤防災センターで入力内容を確認後、特定行政庁へ進達し、特定行政庁で審査されます

➤補正の必要があれば「補正通知」がメールで届きます

(P32参照)

➤全ての審査が終了すれば「副本交付通知」がメールで届きます

(P34参照)

➤「副本交付」は、メールに記載のURLにアクセスし、「報告書等（PDF）※」及び「**報告済証(デジタル交付(PDF))**」をダウンロードしてください

※定期報告書1～3面、各検査結果表、関係写真

- 領収証の送付について

報告書の受付後、以下のメールが届きます。

メールに記載のURLから「領収証」をダウンロードしてください。

※複数の案件を一括振込された場合は、一括振込されたすべて案件の受付後に領収証を発行いたします。

領収証送付お知らせメール(例)

{{代表調査者_勤務先名称}} {{代表調査者_氏名}} 様

兵庫県住宅建築総合センターです。

○月○日 にオンライン報告にて御提出いただいた、(建物名称) の定期報告(建築設備) に係る支援サービス料の領収書を送付します。

以下URLからダウンロードしてください。

{{領収書}}

(領収証発行URL)

特定行政庁の審査が終わりましたら、下記の「副本交付通知」メールが届きますので、MyページURLからMyページにアクセスし、副本をダウンロードしてください

様

兵庫県住宅建築総合センターです。

に受付しました、定期報告（建築設備）の審査が完了しました。
審査結果表を送付しますのでご確認をお願いします。

また、審査結果及び建築設備定期検査報告証はオンラインでの交付となりますので、以下のURLからダウンロードし、保存をお願いします。

(定期報告書については、第1面の下部に受付印(兵庫県建築指導課と兵庫県住宅建築総合センターの2つ)が表示されていることをご確認ください。)

【報告済証ダウンロード URL】

【MyPage URL】

[illegible]

(MyPageのURL)

メールに記載の**MyページURL**をクリックすると下記のページ(Myページ)が立ち上がりますので、そこから**検査報告書副本等**がPDFでダウンロードできます。



兵庫県

Hyogo Prefecture

×

公益財団法人 兵庫県住宅建築総合センター

建築基準法に基づく定期報告（建築設備）

申請内容編集

定期検査報告書（第一面～第三面）

PDFをダウンロード

報告者

コード番号（地域）

コード番号（用途）

コード番号（構造）

電話番号

クリックすれば出てくる下記メニューでダウンロードする帳票を選び **PDFをダウンロード** をクリックし、副本をダウンロードしてください。

ダウンロードできるメニュー

- 定期検査報告書（第一面～第三面）
- 定期検査報告概要書（第一面～第三面）
- 検査結果票（換気設備・排煙設備・非常用の照明装置）
- 検査結果票（換気設備）
- 検査結果票（排煙設備）
- 検査結果票（非常照明）
- 関係写真
- 審査結果

● 副本

交付された副本には下記のとおり、

- 防災センター及び特定行政庁の受付印が押印
- 中央「※特記欄」に審査結果(注)が記載されています。

注:「特記欄」について「別添のとおり」と記載がある場合、
審査結果票のダウンロードも忘れないようにしてください。

コード番号		No. 1
第三十六号の六様式(第六条、第六條の二の二関係)(A4)		
定期検査報告書 (建築物等(昇降機を除く。)) (第一面) 建築基準法第12条第3項の規定により、定期検査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は事実と相違ありません。 兵庫県知事 様 令和7年 月 日 報告者氏名 (所有者と管理者が異なる場合は管理者) 検査員氏名		
【1.所有者】 【イ. 氏名のフリガナ】 【ロ. 氏名】 【ハ. 郵便番号】 【ニ. 住所】 【ホ. 電話番号】		
【2.管理者】 【イ. 氏名のフリガナ】 【ロ. 氏名】 【ハ. 郵便番号】 【ニ. 住所】 【ホ. 電話番号】		
【3.報告対象建築物】 (郵便番号 〒) 【イ. 所在地】 【ロ. 名称のフリガナ】 【ハ. 名称】 【ニ. 用途】		
【4.検査による指摘の概要】 【イ. 指摘の内容】 ☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☒ 指摘なし 【ロ. 指摘の概要】 【ハ. 改善予定の有無】 ☐ 有 (☐ に改善予定) ☐ 無 【ニ. その他特記事項】		
※受付欄	※特記欄	※整理番号欄(防災センター)
電子申請到達 レコードNo. : 令和7年 月 日 最終更新 令和7年 月 日	【審査結果について(建築指導課より)】 別添のとおり	

審査結果

防災センター受付印

特定行政庁受付印

- 報告済証(デジタル交付)

報告済証には下記のとおり、
「報告者名」、「建物名称」、「報告年月日」が記載されています。
確認の上、副本と共に建物所有者にお渡しください。

令和7年度	
建築設備 定期検査報告済証	
建築防災	
	
この証票は、建築基準法第12条第3項の規定により、建築設備の定期検査を実施し、兵庫県に報告したこと証するものである。	
報告者：	
建築物名称：	
報告年月日：	
次回報告時期 2026年 兵庫県の指定する期間	
発行 兵庫県建築防災センター	

例：兵庫県が
特定行政庁の場合